

# 読賣新聞

2017年(平成29年)

7月6日 木曜日

2 政治 4 国際 8 9 解説 11  
 6 経済 6 7 文化 17  
 19 家庭 13 教育 15  
 30 スポーツ 19 20 21  
 22 気流 10 小説 8  
 23 22 23

賣 賣 業 斤 局

(第3種郵便物認可)



武蔵国分寺に安置されている薬師如来座像(武蔵国分寺提供)

**武蔵国分寺** 聖武天皇の詔によって建てられた旧武蔵国分寺の系譜を継ぐ寺。伝承によると、旧武蔵国分寺は1333年の「分倍河原の戦い」で焼失したが、難を逃れた薬師如来を本尊として薬師堂が再建された。これを中心に整備され、今の武蔵国分寺が形づくられた。再建は、新田義貞の寄進があったからだといわれている。現在の薬師堂は、1756年に建て替えられた。

像は木彫寄せ木造り。詳細は不明だが、741年の聖武天皇の詔によって旧武蔵国分寺が建立された後に作られ、現在の武蔵国分寺に伝わったとされる。普段は寺の薬師堂に安置

され、年に1度しか開帳されない。そのため、副住職の星野亮裕さん(53)が「多くの人の目に触れるように」と、ポップアート作家の西尾有未さん(28)にキャンバスに描いてもらうよう

## アート作家・西尾さん描く

## 武蔵国分寺

国分寺市の武蔵国分寺に安置されている「薬師如来座像」を描いたポップアートが完成した。平安時代末期から鎌倉時代初期に作られたとみられる像で、国の重要文化財に指定されている。実物は金箔がはがれ落ちて黒ずんでいるが、明るい蛍光色が多用されたアート作品で往時のきらびやかな姿がよみがえった。

# 薬師如来ポップなお姿



薬師如来座像のポップアートを描いた西尾さん(左)と、依頼した星野副住職

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル

制作に取りかかった。高さが約1.5メートルの実物は圧巻で、「できるだけデフォル



## 短冊キラキラなびく八王子

JR八王子駅北口で色鮮やかな七夕飾りが乗降客の目を楽しませている一写真。同駅北口商店会が毎年設置しているもので、吹き流しや八王子市内の小学生らが願い事を書いた短冊が下げられている。「かぞくぜんいんがながいできますように」「あたまがよくなりますように」といった子どもらしい願いから、「コンサートのチケットがとれますように」「夏休みまでに5ちやせますように」といった望みも。同駅周辺では週末にかけ、朝顔市などの七夕イベントが開かれる。

## 億円節約に

国営昭和記念公園(立川市、昭島市)の散策に年間約2億円の高齢者医療費抑制効果。そんな試算結果を国土交通省の同公園事務所がまとめた。調査は昨年11月に5日

## 療費を抑制

る算教イ 問は問 6

貸植木 造園工事 **指田園** 042 (544) 5511

便送直蔵元ギフト生酒選特 蔵元から全国へ 奥多摩の涼をお届け 澤井 本蔵 澤井 (SINCE 1782) 羽田で実弾10発所持 米国籍の容疑者逮捕 ルビル(大田区)で拳銃の

る算教イ 問は問 6